



# システム開発の 炎上プロジェクト火消しガイド

大規模なシステム開発のプロジェクトでは、期限や予算の超過が多々発生します。このガイドではプロジェクトを予定通りに進行し、納期遵守を目指します。

# 現状分析

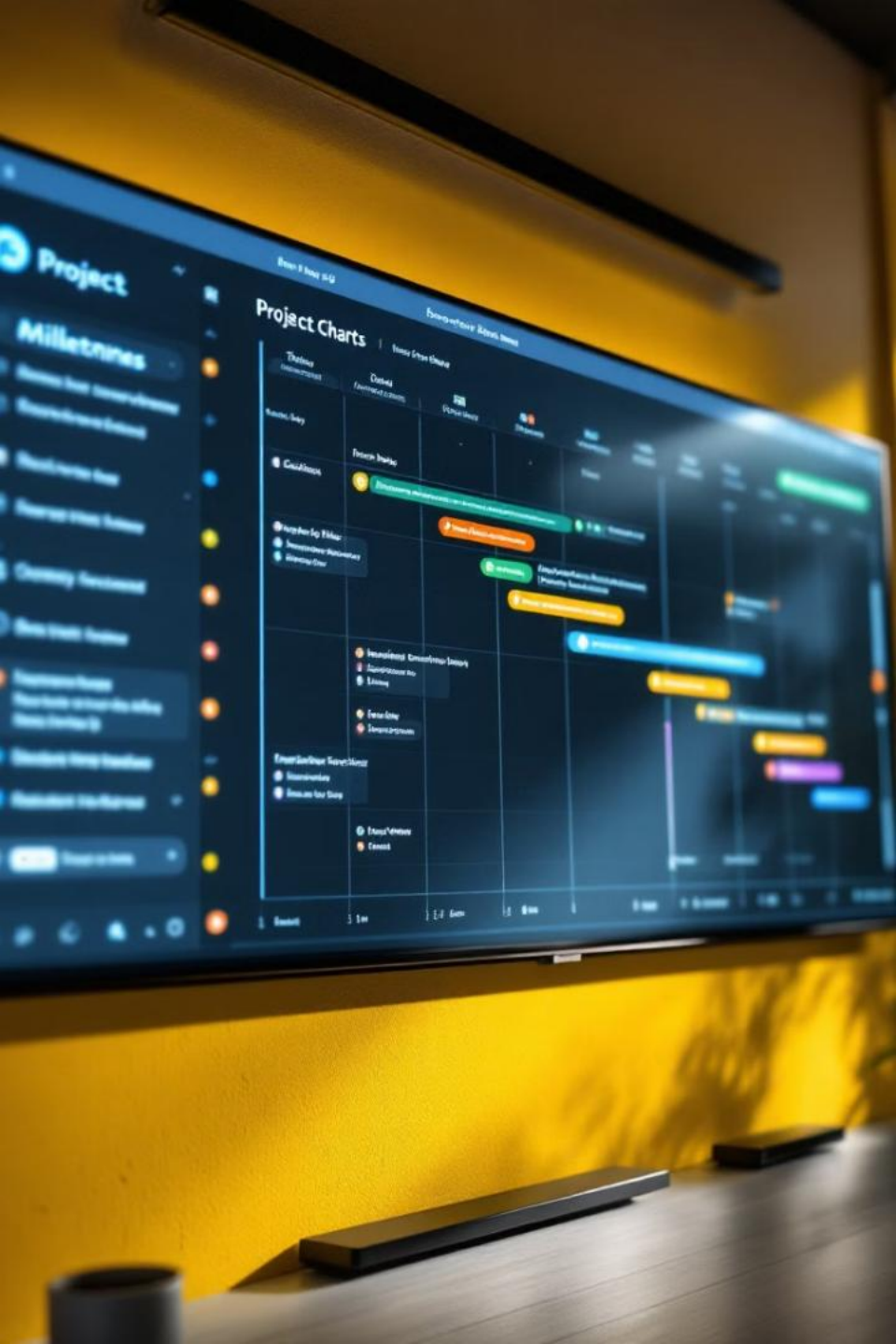
## プロジェクトの現状

大規模なシステム開発プロジェクトでは、期限や予算の超過が多々発生します。

また、多くの場合、チームのコミュニケーション不足や要件変更による混乱が生じています。

## 目指す状態

- プロジェクトを予定通りに進行し、納期内に成果物を提供すること。
- チーム内の協力と情報共有が促進されること。
- 立ち止まらず、常に前進していること。



# アクションプラン:改善ステップ

## 1— 状況把握

少人数で遅延理由を分析します。

## 2— ルールの再定義

極限までシンプルで守れるルールにします。

## 3— 優先順位の明確化

捨てれるものは捨て、最優先のものに絞り込みます。

## 4— 士気向上

短期的な目標を設定し、達成させることで士気を高めます。

# 成功指標

## 進捗管理

リスケ後のスケジュールを遵守します。

## 予算管理

費用対効果を確認します。

コストに見合わなければ見直しします。





# リスク管理

## 遅延リスク

スケジュール通りに進行しない可能性を洗い出します。

## リソース不足リスク

人員や技術的なリソースの不足をチェックします。



# リスク対応策

## 代替プランの策定

リスク発生時のバックアッププランを準備します。

## チームの強化

必要に応じて外部から専門家を招聘し、知識を補完します。

# 継続的改善：フィードバックの活用

炎上プロジェクトの大半は、忙しいことを理由にフィードバックを後回しにしがちです。何ができて、何ができておらず、今後どうしたいのかが明確にならないまま続けてもレベルアップしません。KPTなどのフレームワークを使って、区切りごとの振り返り（フィードバック）が重要です。

## 継続すること:Keep

よかったこと、上手くいった継続したいことを箇条書き

## 改善すること:Problem

できなかったこと、改善したいことを箇条書き

## 挑戦すること:Try

継続・改善することを踏まえて挑戦したいことを箇条書き

定期的を実施することにより、「1年で何ができるようになったか」、「コスパが良い取り組みはどれか」などが明確になり、成長も実感できるため、継続的成長が促進されます。



# 成功への道: 炎上プロジェクト克服

炎上プロジェクトを克服し、成功に導くことは容易ではありません。しかし、最優先事項を絞り込み、一つ一つを着実に実施して前に進めることにより、道は開けます。このガイドを参考にプロジェクトを立て直し、成功へと導きましょう。